

2020年度
(2019年12月～2020年11月)

環境経営レポート



2021年7月31日

川村産業株式会社

目 次

1. 組織の概要
2. 環境経営方針
3. 環境経営目標
4. 主要な環境経営計画
5. 環境経営目標の実績、環境経営目標と実績推移グラフ
6. 環境経営活動の取組結果とその評価、次年度の取組内容
7. 主要な次年度環境経営計画
8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、
訴訟の有無
9. 代表者による全体の取組状況の評価及び見直しの結果

1. 組織の概要

(1)事業所名

川村産業株式会社

代表者氏名

代表取締役 川村 修平

(2)所在地

本社

〒830－0031

福岡県久留米市六ツ門町17－11

福岡営業部

〒812－0878

福岡市博多竹丘町2-3-9 楓通り筑紫式番館3F

北九州営業所

〒802－0015

北九州市小倉北区大田町14－19

鹿児島営業所

〒891－0115

鹿児島市東開町12－9

大阪営業所

〒550－0005

大阪市西区西本町1丁目10－3新松岡ビル601号

東京営業所

〒140－0013

東京都品川区南大井3－5－10カーサグランデ201号

姫路出張所

〒672－8072

兵庫県姫路市飾磨区蓼野町94－101

配送センター

〒841－0042

佐賀県鳥栖市酒井西町839－1

(3)環境管理責任者

管理部取締役 橋本 正幸

担当者氏名

管理部総務課 御厨 幸博

連絡先

TEL 0942－33－5195

FAX 0942－36－1117

(4)事業の概要

卸売業：食品原材料、包装資材、機械、合成樹脂原料及び関連製品、

農業関連資材の販売

(5)事業の規模

	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
売上高	百万円	6,995	7,051	6,737	6,226
従業員数	人	57	56	60	58
面積	m ²	4,661	4,661	4,774	4,774

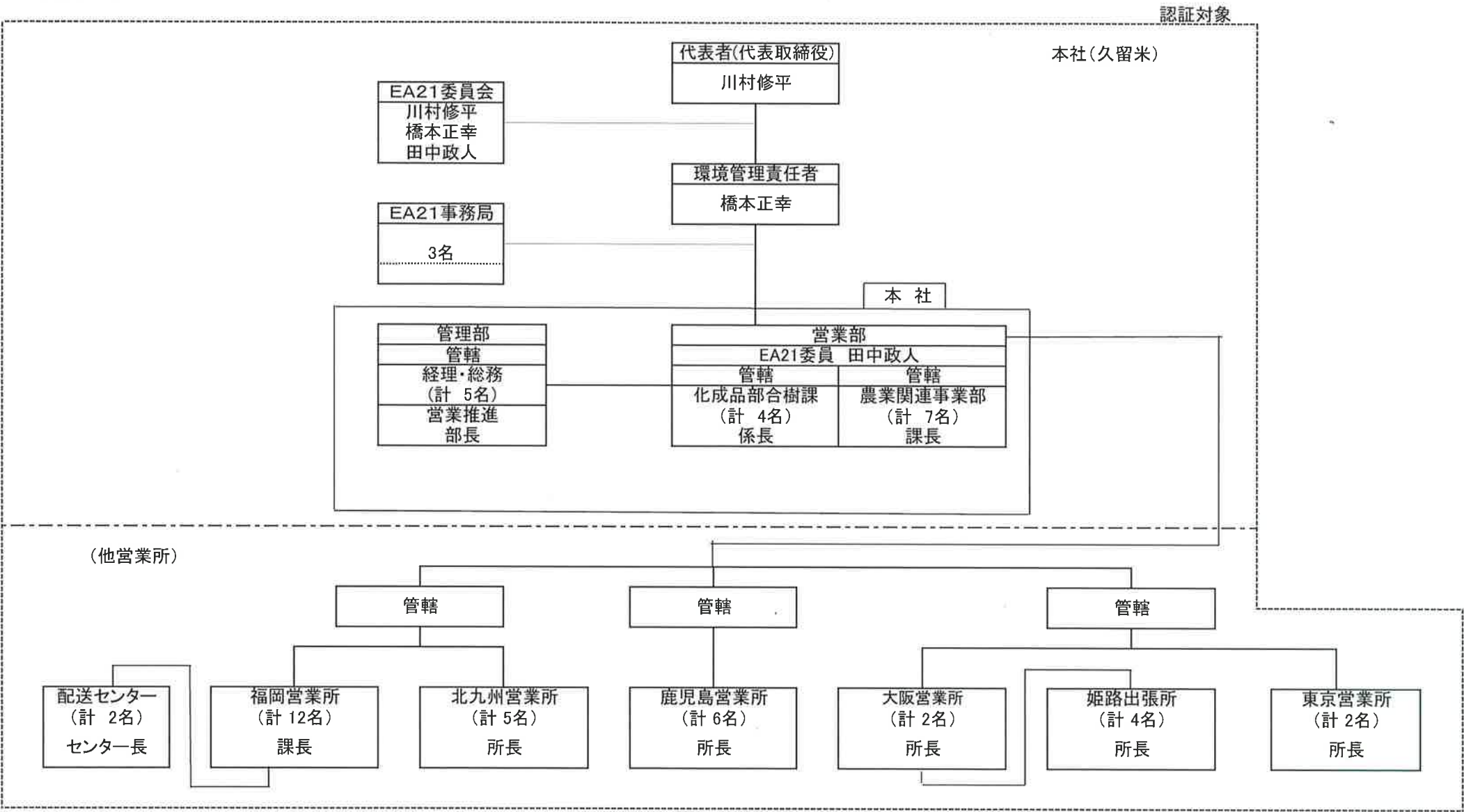
(6)認証・登録範囲

対象範囲：全組織

事業活動：食品原材料、包装資材、機械、合成樹脂原料及び関連製品、

農業関連資材の販売

(7)EA21実施体制



2. 環境経営方針

川村産業株式会社

地球の豊かな自然環境に抱かれている当社は【「いい会社」を創りましょう。－四方良しの実現－】の経営理念のもと環境との調和と、地域社会との共生を重要課題としています。

当社は環境に関する法令を遵守し営業活動によって生じる環境負荷を把握して、環境に対する影響の低減と美しい地球の自然環境を保全していくことに努めると共に、環境経営の継続的改善を行います。

1. 次の事項に取り組みます。

- (1) 廃棄物の削減及び再生利用の促進
 - ・一般廃棄物の削減及び再生利用の促進
 - ・食品廃棄物の削減
- (2) 二酸化炭素排出削減の取り組み
 - ・電力・化石燃料の使用削減
 - ・ハイブリッド車への切替
- (3) 水使用量の削減
- (4) グリーン購入の推進

2. 自ら生産・販売・提供する製品及びサービスに関する項目

- (1) 製品の配送ルートを効率化する

3. 関係する環境関連法規を遵守します。

4. 地域貢献活動の推進

- (1) 事業所周辺の清掃活動
- (2) 地域ボランティアの参加

5. 各期の最後に「環境経営活動レポート」を作成し、公表します。

2013年 4月1日（制定日）

2019年12月1日（改定日）

川村産業株式会社

代表取締役 川村 修平

3. 環境経営目標

*2020年度は2018年度実績の99%を設定しています。

*2021年度は2018年度実績の98%を設定しています。

*2022年度は2018年度実績の97%を設定しています。

*2023年度は2018年度実績の96%を設定しています。

環境経営目標		単位	該当事業所	2018年度実績	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
1	二酸化炭素排出量の削減	kg-CO2	全社	171,920	170,201	168,482	166,764	165,043
			本社	59,338	58,744	58,151	57,558	56,964
			管理部	25,572	25,316	25,061	24,805	24,549
			合樹課	15,119	14,967	14,816	14,665	14,514
			農業関連	18,647	18,461	18,274	18,088	17,901
			福岡営業部	50,453	49,949	49,444	48,940	48,435
			北九州営業所	16,706	16,539	16,372	16,205	16,038
			鹿児島営業所	36,771	36,403	36,036	35,668	35,300
			大阪営業所	7,039	6,969	6,898	6,828	6,758
			東京営業所	1,613	1,597	1,581	1,565	1,548
(1)	電気使用量の削減(九電)	kWh	全社	84,129	83,288	82,446	81,605	80,764
			本社	36,966	36,596	36,227	35,857	35,487
			福岡営業部	9,991	9,891	9,791	9,691	9,591
			北九州営業所	18,110	17,929	17,748	17,567	17,386
			鹿児島営業所	9,320	9,227	9,134	9,040	8,947
	電気使用量の削減(関電)		大阪営業所	6,197	6,135	6,073	6,011	5,949
	電気使用量の削減(東電)		東京営業所	3,545	3,510	3,474	3,439	3,403
(2)	都市ガス使用量の削減	m3	全社	43	43	42	42	41
			本社	27	27	26	26	26
			福岡営業部	8	8	8	8	8
			北九州営業所	0	0	0	0	0
			鹿児島営業所	8	8	8	8	8
			大阪営業所	0	0	0	0	0
			東京営業所	0	0	0	0	0
(3)	ガソリン使用量の削減	L	全社	40,218	39,816	39,414	39,011	38,609
			本社	16,932	16,763	16,593	16,424	16,255
			管理部	5,465	5,410	5,356	5,301	5,246
			合樹課	6,512	6,447	6,382	6,317	6,252
			農業関連	4,955	4,905	4,856	4,806	4,757
			福岡営業部	8,604	8,518	8,432	8,346	8,260
			北九州営業所	4,489	4,444	4,399	4,354	4,309
			鹿児島営業所	8,611	8,525	8,439	8,353	8,267
			大阪営業所	1,582	1,566	1,550	1,535	1,519
			東京営業所	0	0	0	0	0
(4)	軽油使用量の削減	L	全社	18,657	18,470	18,284	18,097	17,911
			本社	2,722	2,695	2,668	2,640	2,613
			管理部	0	0	0	0	0
			合樹課	0	0	0	0	0
			農業関連	2,722	2,695	2,668	2,640	2,613
			福岡営業部	10,286	10,183	10,080	9,977	9,875
			北九州営業所	0	0	0	0	0
			鹿児島営業所	5,155	5,103	5,052	5,000	4,949
			大阪営業所	494	489	484	479	474
			東京営業所	0	0	0	0	0

*2020年度は2018年度実績の99%を設定しています。

*2021年度は2018年度実績の98%を設定しています。

*2022年度は2018年度実績の97%を設定しています。

*2023年度は2018年度実績の96%を設定しています。

環境経営目標		単位	該当事業所	2018年度実績	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
2	(1) 一般廃棄物排出量の削減	kg	全社	18,821	18,633	18,445	18,256	18,068
			本社	4,450	4,406	4,361	4,317	4,272
			福岡営業部	400	396	392	388	384
			北九州営業所	11,520	11,405	11,290	11,174	11,059
			鹿児島営業所	177	175	173	172	170
			大阪営業所	2,169	2,147	2,126	2,104	2,082
			東京営業所	105	104	103	102	101
(2)	食品廃棄物排出量の削減	kg	全社	0	0	0	0	0
			本社	0	0	0	0	0
			福岡営業部	0	0	0	0	0
			北九州営業所	0	0	0	0	0
			鹿児島営業所	0	0	0	0	0
			大阪営業所	0	0	0	0	0
			東京営業所	0	0	0	0	0
3	水使用量の削減	m3	全社	470	465	461	456	451
			本社	238	236	233	231	228
			福岡営業部	0	0	0	0	0
			北九州営業所	53	52	52	51	51
			鹿児島営業所	52	51	51	50	50
			大阪営業所	100	99	98	97	96
			東京営業所	27	27	26	26	26
4	自ら生産・販売・提供する製品 及びサービスに関する項目 ・製品の配送ルートを効率化する		全社					
			本社					
			福岡営業部					
			北九州営業所	実 施	実 施	実 施	実 施	実 施
			鹿児島営業所					
			大阪営業所					
			東京営業所					
5	グリーン購入の推進 ・文房具の割合(品数)	個数	全社	941	950	960	969	979
			本社	569	575	580	586	592
			福岡営業部	56	57	57	58	58
			北九州営業所	6	6	6	6	6
			鹿児島営業所	278	281	284	286	289
			大阪営業所	28	28	29	29	29
			東京営業所	4	4	4	4	4
6	(1) 地域貢献活動 朝の事業所周辺の清掃	回数	全社	1,523	1,470	1,470	1,470	1,470
			本社	260	245	245	245	245
			福岡営業部	257	245	245	245	245
			北九州営業所	264	245	245	245	245
			鹿児島営業所	225	245	245	245	245
			大阪営業所	260	245	245	245	245
			東京営業所	257	245	245	245	245
(2)	地域清掃の実施 (地域ボランティアの参加)	回数	全社	42	41	41	41	41
			本社	14	17	17	17	17
			管理部	1	4	4	4	4
			合樹課	9	9	9	9	9
			農業関連	4	4	4	4	4
			福岡営業部	12	8	8	8	8
			北九州営業所	0	4	4	4	4
			鹿児島営業所	12	4	4	4	4
			大阪営業所	0	4	4	4	4
			東京営業所	4	4	4	4	4

4. 主要な環境経営計画

4-1 二酸化炭素排出量削減のための取組

(1) 電気使用量の削減 (2018 年度実績比△1%)

- ① エアコンの温度調整をまめに行う
- ② 使用していないパソコンの電源を切る
- ③ 昼休み時間の消灯
- ④ 最後に帰る者が不要な電気がついていないか確認して帰る

(2) ガソリン・軽油の使用量削減 (2018 年度実績比△1%)

- ① エコドライブの実施
- ② 空気圧のチェック
- ③ ハイブリッド車への切替

4-2 廃棄物排出量削減のための取組 (2018 年度実績比△1%)

(1) 一般廃棄物排出量の削減

- ① 不要な商品を購入しない。
- ② 使い捨て商品の使用や購入の抑制

(2) 食品廃棄物排出量の削減

- ① 営業活動における破損品などの抑制及び再生利用

4-3 水使用量削減のための取組 (2018 年度実績比△1%)

- ① 節水ラベルのチェック

4-4 自ら生産・販売・提供する製品及びサービスに関する取組み

- ① 製品配送ルートの効率化

4-5 グリーン購入の推進 (2018 年度実績比+1%)

- ① グリーン購入相当品の調査・購入

4-6 地域貢献活動の推進

- ① 朝の事業所周辺の清掃
- ② 地域清掃の実施 (地域ボランティアの参加)

5. 環境経営目標の実績

全社

エコアクション21を運用した2019年12月～2020年11月における目標に対する実績は次の通りであった。

* 使用電力の二酸化炭素排出量は、各電力会社の2018年度の調整後排出係数を使用して算出した。

(九州電力 0.347Kg-CO₂/kWh 関西電力 0.334Kg-CO₂/kWh 東京電力 0.455Kg-CO₂/kWh)

	単位	2018年度実績	2019年12月～ 2020年11月の 目標	2019年12月～ 2020年11月の 実績	達成状況	達成率
二酸化炭素排出量1%削減	Kg-CO ₂	171,920	170,201	149,212	○	112.33
			月平均 14,183	月平均 12,434		
九州電力 電気使用量1%削減	kWh	74,387	73,644	71,747	○	102.58
			月平均 6,137	月平均 5,979		
関西電力 電気使用量1%削減	kWh	6,197	6,135	7,096	×	84.34
			月平均 511	月平均 591		
東京電力 電気使用量1%削減	kWh	3,545	3,510	3,172	○	109.62
			月平均 292	月平均 264		
ガソリン使用量1%削減	L	40,218	39,816	32,005	○	119.62
			月平均 3,318	月平均 2,667		
軽油使用量1%削減	L	18,657	18,470	17,905	○	103.06
			月平均 1,539	月平均 1,492		
都市ガス使用量1%削減	Nm ³	43	43	26	○	139.53
			月平均 4	月平均 2		
廃棄物排出量1%削減	Kg	18,821	18,633	12,924	○	130.64
			月平均 1,553	月平均 1,077		
食品廃棄物排出量の削減	Kg	0	0	0	○	
水使用量1%削減	m ³	470	465	432	○	107.10
			月平均 39	月平均 36		
製品の配送ルートを効率化する		実施	実施	実施	○	
グリーン購入の推進 購入個数1%増加	購入個数	941	950	763	×	80.32
朝の事業所周辺の清掃 出勤日は毎朝1回	回数	1,523	1,470	1,417	×	96.39
地域清掃の実施 (地域ボランティアの参加) 部門毎に3ヶ月に1回	回数	42	41	39	×	95.12

その他取組事項 エコキャップ回収	個	900	0	1,800	
---------------------	---	-----	---	-------	--

※削減が目標の項目の達成率は、(目標値-実績値)/目標値+1に100を掛けて算出しています。

※増加が目標の項目の達成率は、(実績値-目標値)/目標値+1に100を掛けて算出しています。

部門評価	2酸化炭素排出量は前年比84%で目標も達成。要因は燃料使用量減少だが営業活動制限を強いられた新型コロナウイルス感染症の影響が大きいのと思われる。電気量は在宅勤務と共に在社時間も多かった為に関西がその結果電気量目標未達と成った。朝の事業所周辺清掃及び地域清掃は感染防止対応で実施回数が減った為、未達と成った。				
------	---	--	--	--	--

5. 環境経営目標の実績

本社

エコアクション21を運用した2019年12月～2020年11月における目標に対する実績は次の通りであった。

* 使用電力の二酸化炭素排出量は、各電力会社の2018年度の調整後排出係数を使用して算出した。

(九州電力 0.347Kg-CO₂/kWh 関西電力 0.334Kg-CO₂/kWh 東京電力 0.455Kg-CO₂/kWh)

	単位	2018年度実績	2019年12月～ 2020年11月の 目標	2019年12月～ 2020年11月の 実績	達成状況	達成率
二酸化炭素排出量1%削減	Kg-CO ₂	59,338	58,744	50,484	○	114.06
			月平均 4,895	月平均 4,207		
九州電力 電気使用量1%削減	kWh	36,966	36,596	35,317	○	103.50
			月平均 3,050	月平均 2,943		
関西電力 電気使用量1%削減	kWh					
東京電力 電気使用量1%削減	kWh					
ガソリン使用量1%削減	L	16,932	16,763	13,993	○	116.52
			月平均 1,397	月平均 1,166		
軽油使用量1%削減	L	2,722	2,695	2,222	○	117.54
			月平均 225	月平均 185		
都市ガス使用量1%削減	Nm3	27	27	15	○	144.44
			月平均 2	月平均 1		
廃棄物排出量1%削減	Kg	4,450	4,406	2,060	○	153.24
			月平均 367	月平均 172		
食品廃棄物排出量の削減	Kg	0	0	0	○	
水使用量1%削減	m3	238	236	172	○	127.12
			月平均 20	月平均 14		
製品の配送ルートを効率化する		実施	実施	実施	○	
グリーン購入の推進 購入個数1%増加	購入個数	569	575	420	×	73.04
朝の事業所周辺の清掃 出勤日は毎朝1回	回数	260	245	249	○	101.63
地域清掃の実施 (地域ボランティアの参加) 部門毎に3ヶ月に1回	回数	14	17	17	○	100.00

その他取組事項 エコキャップ回収	個	2,299	0	1,700	
---------------------	---	-------	---	-------	--

※削減が目標の項目の達成率は、(目標値-実績値)/目標値+1に100を掛けて算出しています。

※増加が目標の項目の達成率は、(実績値-目標値)/目標値+1に100を掛けて算出しています。

部門評価	コロナ影響で営業部門及び管理部門の活動制限によりガソリン量減少(前年比88%) 電気量は前年比104%となったが目標はなんとか達成。 廃棄物量は3月の帳簿整理実施も継続実施で排出量減少している。				
------	---	--	--	--	--

5. 環境経営目標の実績

管理部

エコアクション21を運用した2019年12月～2020年11月における目標に対する実績は次の通りであった。

* 使用電力の二酸化炭素排出量は、各電力会社の2018年度の調整後排出係数を使用して算出した。

(九州電力 0.347Kg-CO₂/kWh 関西電力 0.334Kg-CO₂/kWh 東京電力 0.455Kg-CO₂/kWh)

	単位	2018年度実績	2019年12月～ 2020年11月の 目標	2019年12月～ 2020年11月の 実績	達成状況	達成率
二酸化炭素排出量1%削減	Kg-CO ₂	25,572	25,316	24,363	○	103.76
			月平均 2,110	月平均 2,030		
九州電力 電気使用量1%削減	kWh	36,966	36,596	35,317	○	103.50
			月平均 3,050	月平均 2,943		
関西電力 電気使用量1%削減	kWh					
東京電力 電気使用量1%削減	kWh					
ガソリン使用量1%削減	L	5,465	5,410	5,205	○	103.80
			月平均 451	月平均 434		
軽油使用量1%削減	L	0	0	0	○	#DIV/0!
			月平均 0	月平均 0		
都市ガス使用量1%削減	Nm3	27	27	15	○	144.44
			月平均 2	月平均 1		
廃棄物排出量1%削減	Kg	4,450	4,406	2,060	○	153.24
			月平均 367	月平均 172		
食品廃棄物排出量の削減	Kg	0	0	0	○	
水使用量1%削減	m3	239	236	172	○	127.12
			月平均 20	月平均 14		
製品の配送ルートを効率化する		実施	実施	実施	○	
グリーン購入の推進 購入個数1%増加	購入個数	569	575	420	×	73.04
朝の事業所周辺の清掃 出勤日は毎朝1回	回数	260	245	249	○	101.63
地域清掃の実施 (地域ボランティアの参加) 部門毎に3ヶ月に1回	回数	1	4	12	○	300.00

その他取組事項 エコキャップ回収	個	2,299	0	1,700	
---------------------	---	-------	---	-------	--

※削減が目標の項目の達成率は、(目標値-実績値)/目標値+1に100を掛けて算出しています。

※増加が目標の項目の達成率は、(実績値-目標値)/目標値+1に100を掛けて算出しています。

部門評価	合樹管轄者を移管受入れ分ガソリン量増となるもハイブリッド車の効果及びコロナ影響からの活動制限で年間目標クリア(前年比91%)。事務所電気量は前年比増(104%)も在宅勤務実施もあり目標達成。結果2酸化炭素排出量目標達成。地域清掃は情報を得、実績が出来、目標達成。
------	---

5. 環境経営目標の実績

化成品部合樹課

エコアクション21を運用した2019年12月～2020年11月における目標に対する実績は次の通りであった。

* 使用電力の二酸化炭素排出量は、各電力会社の2018年度の調整後排出係数を使用して算出した。

(九州電力 0.347Kg-CO₂/kWh 関西電力 0.334Kg-CO₂/kWh 東京電力 0.455Kg-CO₂/kWh)

	単位	2018年度実績	2019年12月～ 2020年11月の 目標	2019年12月～ 2020年11月の 実績	達成状況	達成率
二酸化炭素排出量1%削減	Kg-CO ₂	15,119	14,967 月平均 1,247	6,067 月平均 506	○	159.46
九州電力 電気使用量1%削減	kWh					
関西電力 電気使用量1%削減	kWh					
東京電力 電気使用量1%削減	kWh					
ガソリン使用量1%削減	L	6,512	6,447 月平均 537	2,615 月平均 218	○	159.44
軽油使用量1%削減	L					
都市ガス使用量1%削減	Nm3					
廃棄物排出量1%削減	Kg					
食品廃棄物排出量の削減	Kg					
水使用量1%削減	m3					
製品の配送ルートを効率化する		実施	実施	実施	○	
グリーン購入の推進 購入個数1%増加	購入個数					
朝の事業所周辺の清掃 出勤日は毎朝1回	回数					
地域清掃の実施 (地域ボランティアの参加) 部門毎に3ヶ月に1回	回数	9	9	3	×	33.33

その他取組事項 エコキャップ回収	個				
---------------------	---	--	--	--	--

※削減が目標の項目の達成率は、(目標値-実績値)/目標値+1に100を掛けて算出しています。

※増加が目標の項目の達成率は、(実績値-目標値)/目標値+1に100を掛けて算出しています。

部門評価	管轄人員が本社へ移行になりガソリン量1名分減少と新型コロナウイルス感染防止対応の影響で営業活動制限の為、ガソリン使用量減少(前年比57%)よって二酸化炭素排出量目標大幅達成。 地域清掃もコロナ影響で自粛の為、未達と成った。
------	--

5. 環境経営目標の実績

農業関連事業部

エコアクション21を運用した2019年12月～2020年11月における目標に対する実績は次の通りであった。

* 使用電力の二酸化炭素排出量は、各電力会社の2018年度の調整後排出係数を使用して算出した。

(九州電力 0.347Kg-CO₂/kWh 関西電力 0.334Kg-CO₂/kWh 東京電力 0.455Kg-CO₂/kWh)

	単位	2018年度実績	2019年12月～ 2020年11月の 目標	2019年12月～ 2020年11月の 実績	達成状況	達成率
二酸化炭素排出量1%削減	Kg-CO ₂	18,647	18,461 月平均 1,538	20,054 月平均 1,671	×	91.37
九州電力 電気使用量1%削減	kWh					
関西電力 電気使用量1%削減	kWh					
東京電力 電気使用量1%削減	kWh					
ガソリン使用量1%削減	L	4,955	4,905 月平均 409	6,173 月平均 514	×	74.16
軽油使用量1%削減	L	2,722	2,695 月平均 225	2,222 月平均 185	○	117.54
都市ガス使用量1%削減	Nm3					
廃棄物排出量1%削減	Kg					
食品廃棄物排出量の削減	Kg					
水使用量1%削減	m3					
製品の配送ルートを効率化する		実施	実施	実施	○	
グリーン購入の推進 購入個数1%増加	購入個数					
朝の事業所周辺の清掃 出勤日は毎朝1回	回数					
地域清掃の実施 (地域ボランティアの参加) 部門毎に3ヶ月に1回	回数	4	4	2	×	50.00

その他取組事項 エコキャップ回収	個				
---------------------	---	--	--	--	--

※削減が目標の項目の達成率は、(目標値-実績値)/目標値+1に100を掛けて算出しています。

※増加が目標の項目の達成率は、(実績値-目標値)/目標値+1に100を掛けて算出しています。

部門評価	前年入社営業担当の単独活動もありガソリン量(前年比110%)使用増加、軽油は春時期の配送好調があったがその後着き目標達成(前年比79%)。効率よい営業活動の推進、営業車のハイブリッド入替え推進で節減に努める。
------	--

5. 環境経営目標の実績

福岡営業部

エコアクション21を運用した2019年12月～2020年11月における目標に対する実績は次の通りであった。

* 使用電力の二酸化炭素排出量は、各電力会社の2018年度の調整後排出係数を使用して算出した。

(九州電力 0.347Kg-CO₂/kWh 関西電力 0.334Kg-CO₂/kWh 東京電力 0.455Kg-CO₂/kWh)

	単位	2018年度実績	2019年12月～ 2020年11月の 目標	2019年12月～ 2020年11月の 実績	達成状況	達成率
二酸化炭素排出量1%削減	Kg-CO ₂	50,453	49,949	51,563	×	96.77
			月平均 4,162	月平均 4,297		
九州電力 電気使用量1%削減	kWh	9,991	9,891	14,595	×	52.44
			月平均 824	月平均 1,216		
関西電力 電気使用量1%削減	kWh					
東京電力 電気使用量1%削減	kWh					
ガソリン使用量1%削減	L	8,604	8,518	8,666	×	98.26
			月平均 710	月平均 722		
軽油使用量1%削減	L	10,286	10,183	10,230	×	99.54
			月平均 849	月平均 853		
都市ガス使用量1%削減	Nm ³	8	8	0	○	200.00
			月平均 1	月平均 0		
廃棄物排出量1%削減	Kg	400	396	531	×	65.91
			月平均 33	月平均 44		
食品廃棄物排出量の削減	Kg	0	0	0	○	
水使用量1%削減	m ³	0	0	0	○	
			月平均 0	月平均 0		
製品の配送ルートを効率化する		実施	実施	実施	○	
グリーン購入の推進 購入個数1%増加	購入個数	56	57	78	○	136.84
朝の事業所周辺の清掃 出勤日は毎朝1回	回数	257	245	248	○	101.22
地域清掃の実施 (地域ボランティアの参加) 部門毎に3ヶ月に1回	回数	12	8	4	○	50.00

その他取組事項 エコキャップ回収	個				
---------------------	---	--	--	--	--

※削減が目標の項目の達成率は、(目標値-実績値)/目標値+1に100を掛けて算出しています。

※増加が目標の項目の達成率は、(実績値-目標値)/目標値+1に100を掛けて算出しています。

部門評価	電気量目標設定基礎は旧事務所ベースの為、拡充した事務所の電気量は増加、統合による人員増もコロナ影響もあり増加要因と成った。コロナ影響でガソリン量は営業活動制限も営業車通勤で増加、配送トラック稼働増で軽油量増加。よって、二酸化炭素排出量目標未達。				
------	--	--	--	--	--

5. 環境経営目標の実績

北九州営業所

エコアクション21を運用した2019年12月～2020年11月における目標に対する実績は次の通りであった。

* 使用電力の二酸化炭素排出量は、各電力会社の2018年度の調整後排出係数を使用して算出した。

(九州電力 0.347Kg-CO₂/kWh 関西電力 0.334Kg-CO₂/kWh 東京電力 0.455Kg-CO₂/kWh)

	単位	2018年度実績	2019年12月～ 2020年11月の 目標	2019年12月～ 2020年11月の 実績	達成状況	達成率
二酸化炭素排出量1%削減	Kg-CO ₂	16,706	16,539	10,751	○	135.00
			月平均 1,378	月平均 896		
九州電力 電気使用量1%削減	kWh	18,110	17,929	15,091	○	115.83
			月平均 1,494	月平均 1,258		
関西電力 電気使用量1%削減	kWh					
東京電力 電気使用量1%削減	kWh					
ガソリン使用量1%削減	L	4,489	4,444	2,377	○	146.51
			月平均 370	月平均 198		
軽油使用量1%削減	L					
都市ガス使用量1%削減	Nm3	0	0	0	○	
			月平均 0	月平均 0		
廃棄物排出量1%削減	Kg	11,520	11,405	8,280	○	127.40
			月平均 950	月平均 690		
食品廃棄物排出量の削減	Kg	0	0	0	○	
水使用量1%削減	m3	53	51	59	×	84.31
			月平均 4	月平均 5		
製品の配送ルートを効率化する		実施	実施	実施	○	
グリーン購入の推進 購入個数1%増加	購入個数	6	6	6	×	
朝の事業所周辺の清掃 出勤日は毎朝1回	回数	264	245	236	×	96.33
地域清掃の実施 (地域ボランティアの参加) 部門毎に3ヶ月に1回	回数	0	4	0	×	0.00

その他取組事項 エコキャップ回収	個				
---------------------	---	--	--	--	--

※削減が目標の項目の達成率は、(目標値-実績値)/目標値+1に100を掛けて算出しています。

※増加が目標の項目の達成率は、(実績値-目標値)/目標値+1に100を掛けて算出しています。

部門評価	新型コロナウイルス影響によりガソリン使用減少(前年比68%)、在宅勤務で事務所電気量減少(前年比95%)結果、二酸化炭素削減目標達成。地域清掃の情報収集は継続し実績に繋げたい。
------	--

5. 環境経営目標の実績

鹿児島営業所

エコアクション21を運用した2019年12月～2020年11月における目標に対する実績は次の通りであった。

* 使用電力の二酸化炭素排出量は、各電力会社の2018年度の調整後排出係数を使用して算出した。

(九州電力 0.347Kg-CO₂/kWh 関西電力 0.334Kg-CO₂/kWh 東京電力 0.455Kg-CO₂/kWh)

	単位	2018年度実績	2019年12月～ 2020年11月の 目標	2019年12月～ 2020年11月の 実績	達成状況	達成率
二酸化炭素排出量1%削減	Kg-CO ₂	36,771	36,403	26,329	○	127.67
			月平均 3,034	月平均 2,194		
九州電力 電気使用量1%削減	kWh	9,320	9,227	6,744	○	126.91
			月平均 769	月平均 562		
関西電力 電気使用量1%削減	kWh					
東京電力 電気使用量1%削減	kWh					
ガソリン使用量1%削減	L	8,611	8,525	5,266	○	138.23
			月平均 710	月平均 439		
軽油使用量1%削減	L	5,155	5,103	4,557	○	110.71
			月平均 425	月平均 380		
都市ガス使用量1%削減	Nm ³	8	8	7	○	112.50
			月平均 1	月平均 1		
廃棄物排出量1%削減	Kg	177	175	138	○	121.25
			月平均 15	月平均 12		
食品廃棄物排出量の削減	Kg	0	0	0	○	
水使用量1%削減	m ³	52	51	63	×	76.47
			月平均 4	月平均 5		
製品の配送ルートを効率化する		実施	実施	実施	○	
グリーン購入の推進 購入個数1%増加	購入個数	278	281	238	×	84.70
朝の事業所周辺の清掃 出勤日は毎朝1回	回数	225	245	215	×	87.76
地域清掃の実施 (地域ボランティアの参加) 部門毎に3ヶ月に1回	回数	12	4	13	○	325.00

その他取組事項 エコキャップ回収	個				
---------------------	---	--	--	--	--

※削減が目標の項目の達成率は、(目標値-実績値)/目標値+1に100を掛けて算出しています。

※増加が目標の項目の達成率は、(実績値-目標値)/目標値+1に100を掛けて算出しています。

部門評価	新型コロナウイルス感染防止対応の影響による営業活動制限で燃料量大幅減少、電気量も在宅勤務実施で減少より二酸化炭素排出量削減目標達成。次年度もコロナ影響残るも営業活動制限解除時は削減に取組む。地域清掃の自粛懸念も確実参加で目標達成を目指す。
------	---

5. 環境経営目標の実績

大阪営業所

エコアクション21を運用した2019年12月～2020年11月における目標に対する実績は次の通りであった。

* 使用電力の二酸化炭素排出量は、各電力会社の2018年度の調整後排出係数を使用して算出した。

(九州電力 0.347Kg-CO₂/kWh 関西電力 0.334Kg-CO₂/kWh 東京電力 0.455Kg-CO₂/kWh)

	単位	2018年度実績	2019年12月～ 2020年11月の 目標	2019年12月～ 2020年11月の 実績	達成状況	達成率
二酸化炭素排出量1%削減	Kg-CO ₂	7,039	6,969 月平均 581	8,633 月平均 719	×	76.12
九州電力 電気使用量1%削減	kWh					
関西電力 電気使用量1%削減	kWh	6,197	6,135 月平均 511	7,096 月平均 591	×	84.34
東京電力 電気使用量1%削減	kWh					
ガソリン使用量1%削減	L	1,582	1,566 月平均 131	1,703 月平均 142	×	91.26
軽油使用量1%削減	L	494	489 月平均 41	896 月平均 75	×	16.79
都市ガス使用量1%削減	Nm3	0				
廃棄物排出量1%削減	Kg	2,169	2,147 月平均 179	1,852 月平均 154	○	113.75
食品廃棄物排出量の削減	Kg	0	0	0	○	
水使用量1%削減	m3	100	99 月平均 8	106 月平均 9	×	92.93
製品の配送ルート効率化する		実施	実施	実施	○	
グリーン購入の推進 購入個数1%増加	購入個数	28	28	21	×	75.00
朝の事業所周辺の清掃 出勤日は毎朝1回	回数	260	245	234	×	95.51
地域清掃の実施 (地域ボランティアの参加) 部門毎に3ヶ月に1回	回数	0	4	0	×	0.00
その他取組事項 エコキャップ回収	個					

※削減が目標の項目の達成率は、(目標値-実績値)/目標値+1に100を掛けて算出しています。

※増加が目標の項目の達成率は、(実績値-目標値)/目標値+1に100を掛けて算出しています。

部門評価	営業増員と新型コロナウイルス感染防止対応の営業車通勤による燃料使用量増及び事務所勤務増による電気使用量増が各削減目標未達とし2酸化炭素排出量削減目標未達の要因となった。 地域清掃は各自の認識向上を図り地区の情報収集に努め実績を付けたい。
------	---

5. 環境経営目標の実績

東京営業所

エコアクション21を運用した2019年12月～2020年11月における目標に対する実績は次の通りであった。

* 使用電力の二酸化炭素排出量は、各電力会社の2018年度の調整後排出係数を使用して算出した。

(九州電力 0.347Kg-CO₂/kWh 関西電力 0.334Kg-CO₂/kWh 東京電力 0.455Kg-CO₂/kWh)

	単位	2018年度実績	2019年12月～ 2020年11月の 目標	2019年12月～ 2020年11月の 実績	達成状況	達成率
二酸化炭素排出量1%削減	Kg-CO ₂	1,613	1,597	1,452	○	109.08
			月平均 133	月平均 121		
九州電力 電気使用量1%削減	kWh					
関西電力 電気使用量1%削減	kWh					
東京電力 電気使用量1%削減	kWh	3,545	3,510	3,172	○	109.62
			月平均 292	月平均 264		
ガソリン使用量1%削減	L					
軽油使用量1%削減	L					
都市ガス使用量1%削減	Nm3	0	0	4	×	#DIV/0!
			月平均 0	月平均 0		
廃棄物排出量1%削減	Kg	105	104	83	○	120.15
			月平均 9	月平均 7		
食品廃棄物排出量の削減	Kg	0	0	0	○	
水使用量1%削減	m3	27	27	32	×	81.48
			月平均 2	月平均 3		
製品の配送ルートを効率化する		実施	実施	実施	○	
グリーン購入の推進 購入個数1%増加	購入個数	4	4	0	×	0.00
朝の事業所周辺の清掃 出勤日は毎朝1回	回数	257	245	235	×	95.92
地域清掃の実施 (地域ボランティアの参加) 部門毎に3ヶ月に1回	回数	4	4	5	○	125.00

その他取組事項 エコキャップ回収	個				
---------------------	---	--	--	--	--

※削減が目標の項目の達成率は、(目標値-実績値)/目標値+1に100を掛けて算出しています。

※増加が目標の項目の達成率は、(実績値-目標値)/目標値+1に100を掛けて算出しています。

部門評価	二酸化炭素排出量目標達成は、電気量の目標達成からで約9%削減となった。 今年度は、新型コロナウイルス感染防止対応の影響で在宅勤務実施もあり事務所用電気使用減少で 目標設定1年目より削減率が大きくなった。反面、手洗い励行の為、冬場に使用実績無かった都市ガス を使用する事になったが止む無し。
------	---

環境経営目標と実績推移グラフ

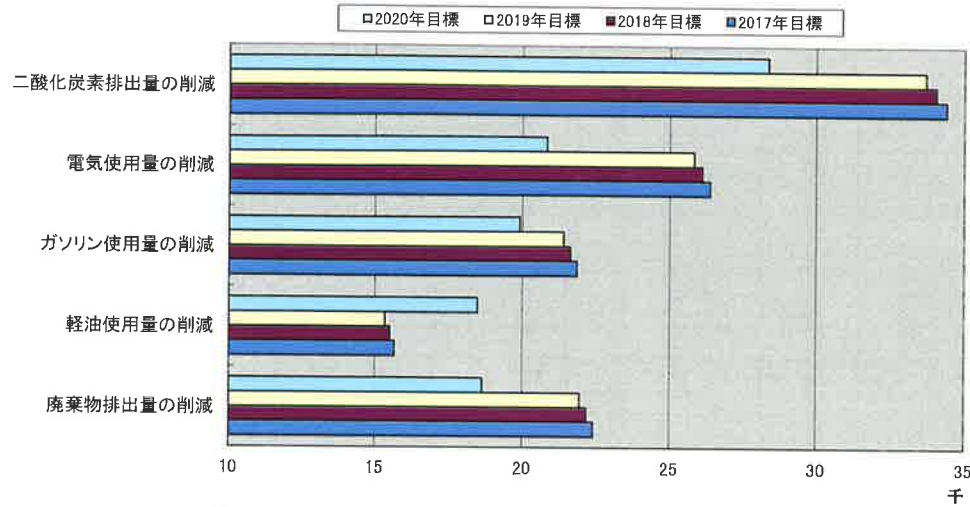
*2017年度は2014年度実績の98%を設定しています。

*2018年度は2014年度実績の97%を設定しています。

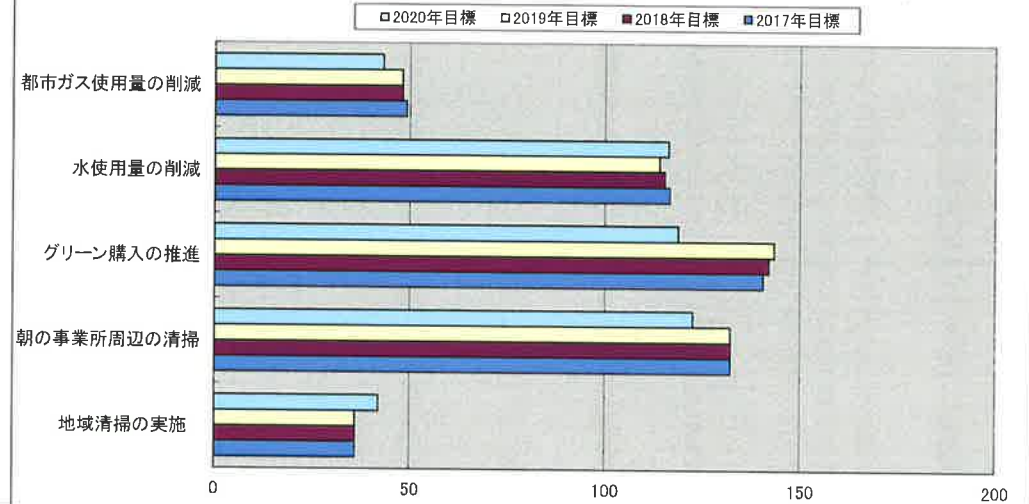
*2019年度は2014年度実績の96%を設定しています。

*2020年度は2018年度実績の99%を設定しています。←これより目標再設定。これより毎年1%軽減し2023年で2018年実績の96%。

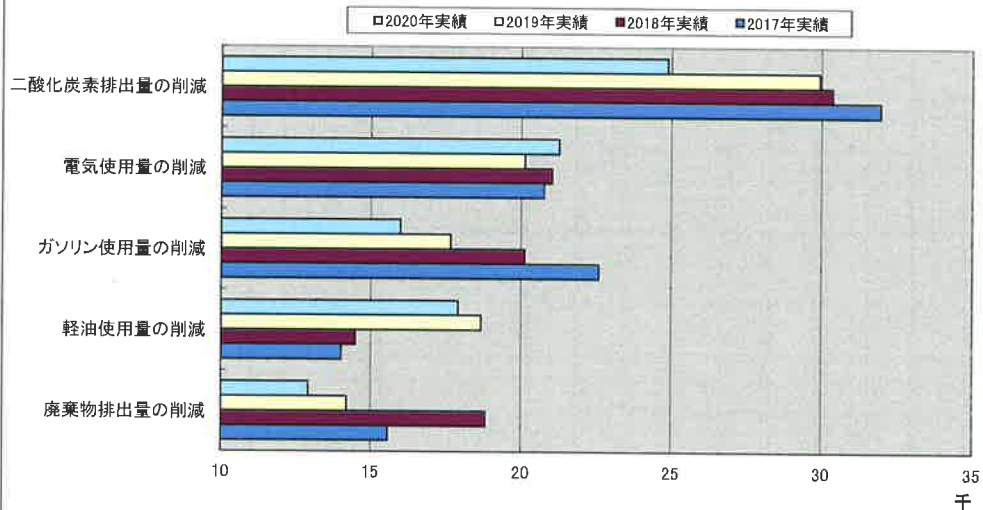
環境経営目標推移その1



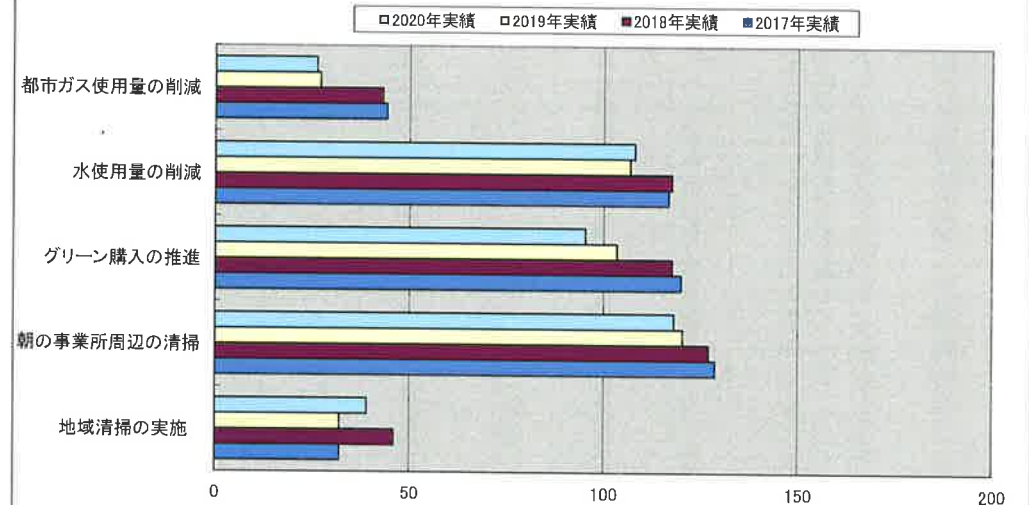
環境経営目標推移その2



環境経営実績推移その1



環境経営実績推移その2



6. 環境経営活動の取組結果とその評価、次年度の取組内容

6-1 二酸化炭素排出量の削減（－12％）

二酸化炭素の排出量は目標数値より12％少ない排出量と成り1％削減目標を大きく達成。前年比では83.5％。

主因は、電気使用量（東京）・ガソリン使用量・軽油使用量・都市ガス使用量の目標達成によるもの。ガソリン使用量は、目標の2割軽減で営業車のハイブリッド車導入を今期4台行った事とエコドライブ推進効果による節減及び新型コロナウイルス影響による営業活動制限によるもの。次年度もハイブリッド車導入は継続、車の性能向上も見られ更なる節減効果に期待したい。軽油使用量は、配送トラック稼働が良かった時期も有ったが年間で節減目標達成している。電気使用量の関西においては新型コロナウイルス影響で営業担当の在社も増え電気使用量増と成った。車輛燃料効率指標として初算出の「燃費」は、12.725km/Lで次年度も算出し比較する。

6-2 廃棄物排出量削減のための取組（－31％）

廃棄物排出量の削減は引続き意識を持って排出量軽減に取り組んだ結果、目標値を昨年同様に大きく達成した。要因は、毎年取り組んでいる5S活動の年1回の書類廃棄の継続で年間の排出量が少しずつ減少しているため。又、営業の商品パンフレット類は、ほぼ全てデータ化され更にコロナ禍の影響で電子的受渡しのため「紙」が減少し廃棄不要と成っている。印刷も必要毎に限り行うこととし廃棄物量削減に努める。

食品廃棄物の発生は目標達成。食品関連商品の取扱いは年々安心安全の要求が増しており、仕入れ時の荷扱いも保護材を使用し破損防止を行っており商品への異物混入も回避する状況があり事故発生は更に減少も皆無ではない、発生時は仕入先責任範囲で仕入先による対応と成っている事は変わり無し。安心・安全な商品の供給で商品取扱いには十分注意をしており結果として事故抑制になっている、事故による損失は出さないことで次年度も取組む。

6-3 水使用量削減のための取組（－7％）

水使用量は、前期同様に今回も達成した。

本社の節減が他部門の目標超過をカバーした。引続き本社内の効率良い利用を推進し節減に取り組む。節水ラベルにより節水意識をより定着させ継続した節減に努め目標達成を目指す。

6-4 製品の配送ルート効率化する

配送先へ事前に配送予定内容の確認を行いルート上の配送日をまとめる取組、配送品の数量をまとめる相談の取組を常に行うことかなり定着している。新たな配送先発生及びコロナ禍による配送先変更もあるが都度対応している。鹿児島県の配送トラック導入後も配送ルート効率化が進んでいる事により軽油使用量の減少が見られた。

次年度もより良い配送ルート効率化を目指す。

6-5 グリーン購入の推進（－１８７個）

今年度も購入自体の必要性が少なく購入総量減少で目標未達。

前年比６４個減少している、購入は引続き必要毎の調達で問題ない。

購入時のグリーン購入対象品を選択する意識は定着しており、次年度も購入時はグリーン商品を最優先で選定する。

6-6 地域貢献活動の推進

朝の事業所周辺の清掃は、天候に左右される場合があるが習慣化しており継続して実施している。新型コロナウイルス感染防止対応で清掃活動の見送りを行ったこともあり実施回数が減少した為、目標未達となった。地域清掃の実施については、昨年同様に未達と成った。要因は新型コロナウイルス感染防止対応による活動自粛が多かった為。次年度もコロナ影響はあるが情報収取に努め目標達成を目指し取組む。

その他取組事項

前年同様、エコキャップの回収を継続して行っている。当期は１,８００個（前期 １,７００ 個）のエコキャップを回収した、今後も継続する。

7. 主要な次年度環境経営計画

7-1 二酸化炭素排出量削減のための取組

(1) 電気使用量の削減 (2018 年度実績比△2%)

- ① エアコンの温度調整をまめに行う
- ② 使用していないパソコンの電源を切る
- ③ 昼休み時間の消灯
- ④ 最後に帰る者が不要な電気がついていないか確認して帰る

(2) ガソリン・軽油の使用量削減 (2018 年度実績比△2%)

- ① エコドライブの実施
- ② 空気圧のチェック
- ③ ハイブリッド車への切替

7-2 廃棄物排出量削減のための取組 (2018 年度実績比△2%)

(1) 一般廃棄物排出量の削減

- ① 不要な商品を購入しない。
- ② 使い捨て商品の使用や購入の抑制

(2) 食品廃棄物排出量の削減

- ① 営業活動における破損品などの抑制及び再生利用

7-3 水使用量削減のための取組 (2018 年度実績比△2%)

- ① 節水ラベルのチェック

7-4 自ら生産・販売・提供する製品及びサービスに関する取組み

- ① 製品配送ルート効率化

7-5 グリーン購入の推進 (2018 年度実績比+2%)

- ① グリーン購入相当品の調査・購入

7-6 地域貢献活動の推進

- ① 朝の事業所周辺の清掃
- ② 地域清掃の実施 (地域ボランティアの参加)

8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無

環境関連法規	要求事項	遵守状況のチェック結果
容器包装リサイクル法 (容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律)	事業者及び消費者の責務	該当なし
食品リサイクル法 (食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律) 罰則 右記の内容は該当者、法人はもちろん代理人、 使用人等が犯した場合も本罰は科される。	事業者及び消費者の責務 弊社は、「食品廃棄物等多量発生事業者」には当たらないので、定期的な報告は不要である。	発生実績 0
	勧告・命令	該当なし
	登録再生利用業者	該当なし
	報告の義務 登録の更新	該当なし
「廃棄物処理及び清掃に関する法律」 一般廃棄物の処理	委託	廃棄物処理は許可業者その他環境省令の定めるものに委託している
	委託基準	適正に委託している
「廃棄物処理及び清掃に関する法律」 産業廃棄物処理法 (産業廃棄物の排出量は、ゼロでした)	処理の義務	該当無し
	処理基準	該当無し
	保管基準の遵守	該当無し
	許可業者への委託	該当無し
	委託基準の遵守	該当無し
	処理状況の確認	該当無し
	管理票(マニフェスト)の交付	該当無し
	管理票(マニフェスト)の写しの保存期間	遵守
	管理票(マニフェスト)の控え(A票)の保存義務	遵守
	管理票(マニフェスト票)に関する知事への定期報告	該当無し
「毒物及び劇物取締法」 製造販売以外の毒物又は劇物を業務 上取扱うものの遵守事項	毒物又は劇物の取扱	適正に使用、措置
	毒物又は劇物の容器 被包への表示義務	表示済み
	毒物又は劇物の陳列場所の表示義務	表示済み
	廃棄基準、運搬等の技術上の基準、事故時の処置	遵守
フロン類の使用の合理化及び管理 の適正化に関する法律 (フロン排出抑制法)	業務用エアコン(圧縮機電動機定格出力:7.5kW未満) 簡易定期点検	遵守
	業務用エアコン(圧縮機電動機定格出力:7.5kW未満) 引渡義務、費用負担	該当無し
	フロン類の放出禁止	該当無し
特定家庭用機器再商品化法 (家電リサイクル法)	事業者及び消費者の責務	遵守
	料金の請求	該当無し
使用済小型電子機器等の再資源化の促進に 関する法律 (小型家電リサイクル法)	事業者の責務	遵守
肥料取締法	登録及び 仮登録の申請	遵守
	届出義務	遵守

当社に摘要される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。
また、関係機関等からの指摘、利害関係者からの訴訟はありませんでした。

9. 代表者による全体の取組状況の評価及び見直しの結果

評価及び見直しを実施した年月日	2021年7月31日
代表者確認	川村 修平

評価	環境への取組は適切に実施されているか	各営業所・各部門とも記録シートへの記録、環境活動は部門打合せによる情報共有と共に適切に行っています。
	環境経営システムが有効に機能しているか	各部所、エコアクション21活動状況、数値実績を確実に記録保管しておりシステムが有効に機能している。 環境経営システムは適切だと考える。 2017ガイドライン様式を取り入れ対応した。
見直し (変更の 必要性 と指示)	環境経営方針 変更の必要性(有 ☒ 無)	2014年度より「自ら生産・販売・提供する製品及びサービスに関する項目」を環境経営方針に追加した。
	環境経営目標・環境経営計画 変更の必要性(有 ☒ 無)	今年度より2018年度実績をベースに4年度分の環境経営目標を設定した。 車両走行距離記録不足を改善し「燃費」算出を開始した。
	その他の環境経営システムの 要素変更の必要性(有 ☒ 無)	経営システムは、適切に機能しており、変更の必要は直ちには必要ありません。
	前回の指示事項	走行距離記録不足の改善